

組合基本方針

組合の団結と調和

流山産業博

2009

(株)スイコー 小溝 陽介

10月25日(日)流山市生涯学習センターにおきまして『魅力発見!NAGAREYAMA』をテーマに流山産業博2009が開催され、110件の商工業者が一同に参加し、飲食販売・商品販売・商品の展示PRが行われました。

モノづくり発見館では、流山市商工会工業部会の企業を中心に流山から全国に発信されている製品や技術の紹介が行なわれ、同会場でモノづくりを体験してもらうために工業部会では、書いた黒い線に沿って動くロボットキットの工作教室が行われ、小学生の親子が多数参加しておりました。我が流山工業団地協同組合も同じ場所にてパネル展示と、組合員企業が製造した機械により作られているスーパーボールが出来るまでを説明を行いながら、スーパーボールの袋詰めを実施し、たくさんの子供に楽しんでもらいました。

前年にも大好評を得ましたお仕事体験『わくわくワーク体験』では長蛇の列をなし盛り上がりを見せており、約600人が体験をされたようです。

また、今年はカーディーラー7社の協力のもと『流山セントラルモーターショー』も開催され、話題の新車を身近で見ることができ、野外の商人広場では地域の飲食店や商店の様々なサービスを堪能することができました。

今年の天候はくもりでしたが雨に降られることなく、沢山の方々(主催者発表約1万人)にご来場頂きました。流山地元企業の技術や製品・商店・飲食店が地域の皆様とのふれあいの場となり、流山近隣地域の新しい発見や今後の発展の足がかりになればと感じました。



年度方針

組合運営原点回帰

後継者の育成

経営革新に取組み発展基盤を強化

9月14日、たんぽぽ計画優良事業所見学ということで、日本航空安全啓発センターを見学に行きました。ここは、1985年8月12日、忘れもしない私の20歳の誕生日に起きたJALの御巣鷹山への墜落事故を風化せず、あのような事故を2度と起こさないために設置されたセンターです。

中には様々な当時の事故の記録が展示されていて、中でも亡くなられた方々が家族に当てた遺書などはショッキングなものでした。私自身、自分の誕生日に起きた事故なので、その日のことは鮮明に覚えており、自分の中でも特別に記憶に残っている事故なので、今回の見学は非常に興味深いものがありました。

自身の会社とは規模などが全然違いますが、些細なミスが、後に大きな事故を招くことがあるという点では、会社の規模に関係なく、教訓としなければいけないことが多くあると感じた意義のある見学である共に、安全というものを改めて考えさせられる1日でした。興味のある方は是非訪れては如何でしょうか。



全国産業安全衛生大会

10月21日(水)～23日(金)中央労働災害防止協会主催の第68回全国産業安全衛生大会が、さいたまスーパーアリーナをメイン会場として開催されました。

大会初日(21日)は、開会式・表彰式・大会宣言・講演等のプログラムにより進行され、第2日目、第3日目はさいたま市文化センターやリリア(川口総合文化センター)などを会場にして11の分科会が開催され、企業の研究発表や事例報告、専門家等によるシンポジウムや講演などが行われました。また同時に、大会期間中、「緑十字展2009働く人の安心づくりフェア」がさいたまスーパーアリーナのコミュニティアリーナで開催され、各種製造業をはじめとして、建設、通信、運輸、サービス、医療、介護など、様々な職場での安全管理、健康管理、環境管理にかかる技術や情報・安全衛生保護具・機器の展示会となっていました。

～ 大会宣言より抜粋 ～

昨年秋以降、厳しい経済状況が続いているが、いかなる状況下においても、「働く人の安全と健康を最優先する」という企業風土を定着させることが重要である。経営トップの強いリーダーシップのもと、管理監督者

や安全衛生スタッフがその役割と責任を果たし、働く1人ひとりが日々の安全衛生活動に真剣に関わっていく、組織一丸となった取り組みを続けていかなければならない。

本大会を契機に、全ての関係者が心を新たにし、安全・健康・快適な職場を目指して英知と力を集結し、全力を挙げて邁進することをここに誓う。

安全で健康な職場づくりは、業績を向上させ、企業発展の原動力になるとも言われています。私たちの会社でも、働く1人ひとりが快適な職場で仕事に集中出来る環境づくりを整えてまいりたいとおもいます。

by 岩佐・遠藤・大塚・熊本・長橋



外国人研修生事業について、新たに研修生を採用する為に中国においてそれぞれ面接を実施した。

9月15日(火)～17日(木) 上海

上海対外労務経貿合作有限公司において3名を選出するために、算数試験、手先試験、面接試験を実施し、決定した。

9月20日(日)～22日(火) 青島

萊蕪日昇国際経済合作有限公司において3名を選出するために、算数試験、手先試験、面接試験を実施し、決定した。

計6名については、12月の来日を目指し在留資格認定申請を現在行っている。



三団地（野田・柏・流山）

青年部交流会の開催

去る平成21年9月27日(日)紫カントリークラブ・あやめ西コースにて、柏・野田・流山の三団地青年部対抗ゴルフコンペが開催されました。

秋晴れの中、風もなく絶好のゴルフ日和でした。

今回の参加者は、柏三勢工業団地からは青年部が休部しているため、藤井理事長を始め5名の組合員が出席し、野田工業団地からは、11名、流山工業団地からは8名の合計24名6組のパーティとなりました。

対戦ルールは前回と同様に、個人戦（新ペリア方式）と団体戦（各団地上位4名のグロススコア合計）で争われました。

流山工業団地の結果は、個人戦では残念ながら優勝は逃しましたが、小差で青年部の熊本さんが3位に入賞しました。また団体戦では、流山工業団地が優勝し2連覇を達成しました。その中でも、ベスグロの洞下さんは、大変良いスコアでした。

この会の回数を重ねるごとに三団地の親睦が更に深まり、大変有意義な時間を過ごすことができました。今回、幹事の野田工業団地様ありがとうございました。

次回も、個人優勝、団体戦3連覇を目指し、ゴルフ、仕事に頑張りたいと思います。

祝 ご結婚

11月7日(土)に、組合員でありますキクチ株式会社 代表取締役社長 菊地 憲悦氏の次男で同社 代表取締役専務 潤氏がザ・クレストホテル柏におきまして、善江さんとご結婚されました。

末永くお幸せになって下さい。



==== 事務局だより ====

11月3日(火)文化の日に千葉県功労表彰が千葉県議会議場にて行われ、当組合理事長高橋 啓治氏が商工労政表彰を受けられました。



- 10月 2日(金) 23年問題研究会 顧問弁護士相談
- 10月 6日(火) 外国人研修生事業 在留資格認定申請 提出
- 10月15日(木) 23年問題研究会 松戸県税事務所 事前協議
- 10月21日(水) 全国産業安全衛生大会 於)さいたまスーパーアリーナ
- 10月22日(木) 全国産業安全衛生大会 分科会 於)埼玉会館
- 10月23日(金) 一般健康診断 実施
- 10月25日(日) 流山市産業博 於)流山生涯学習センター
- 10月28日(水) 千葉県献血感謝のつどい
当組合が、「日本赤十字社千葉県支部長感謝状金枠」の表彰を受けました。
- 10月29日(木) 中小企業等組合法施行60周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行50周年記念式典
長橋事務局長が、全国中小企業団体中央会長表彰(組合専従優良職員)の表彰を受けました。

編集後記

今年も早いもので残りあとひと月。食欲の秋も過ぎ、こたつでヌクヌクしながら熱燗を飲み、鍋でもつつきたい季節の到来です。

ところで先日、新聞で文部科学省の体力・運動能力調査の結果を読みました。その記事によると小中学生のころ体力があった世代は大人になっても他の世代より体力があるという事でした。最も高水準だったのが1985年に小中学校を過ごした世代という事なので現在の30歳代、まさに組合青年部の世代であります。

皆様、今はいかがでしょうか？暴飲暴食で腹がたんでいませんか？ゴルフに行けば「乗用カートじゃないとヤダ」などとワガママを言っていないですか？(私は言っています)。寒くなりますが体力をつけて頑張っていきましょう。

熊本 タダシ

流山工業団地協同組合

編集・発行：青年部

〒270-0107 流山市西深井 1028-46

電話 04(7153)3001